



函館建設管理部

事業一覧および事業箇所図は函館建設管理部の社会資本整備に関する
 アカウンタビリティのページにて公表します。（6月公表予定）
<https://www.oshima.pref.hokkaido.lg.jp/kk/hkk/a0006/b0001/>



こちらのQRコード
 からアクセスできます。

函館建設管理部の概要

その先の、道へ。北海道



Hokkaido. Expanding Horizons.

《概要》

函館建設管理部管内は、温暖な気候、豊かな農水産物、そして世界遺産「北海道・北東北の縄文遺跡群」を構成する
 垣ノ島遺跡・大船遺跡をはじめとした歴史・文化遺産など、魅力に富んだ地域です。

函館建設管理部では、こうした魅力を活かした地域づくりを進めていくため、高規格道路と連携した広域交通ネッ
 トワークを構築するとともに、歩行者や車両の利便性・安全性向上に向けた道路整備を行っています。

また、近年では全国各地で気象災害が頻発しています。管内においても、令和4年6月及び8月には記録的な豪雨
 となり、8月の豪雨では道路の陥没や路肩決壊などの被害が発生したところであり、防災・減災対策がこれまで以上
 に重要になっています。

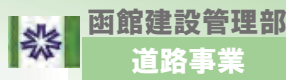
このため、「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」により河川や砂防、海岸等の国土保全施設の整
 備と老朽化が進む橋梁、トンネル、海岸などの長寿命化対策を進めるとともに、「流域治水プロジェクト」として、
 協議会等により関係機関の方々と連携を図りながら、ハード・ソフト両面での流域治水対策の取り組んでいます。

さらに道路整備では、交通ネットワーク充実のほか、施設の老朽化や自然災害に備えることが重要となっているこ
 とから、道路の線形改良や落石・越波対策などに取り組むとともに、吹雪・雪崩対策など安全・安心な道路交通環境
 の整備を進めています。

函館建設管理部では、道民生活や社会経済活動を支える良質な社会資本の整備を着実に進めるとともに、頻発化・
 激甚化する自然災害から道民の生命や財産を守るため、防災・減災、国土強靱化に取り組み、安全・安心な暮らしの
 確保に努めてまいります。

奥尻島線 バイパス整備事業

その先の、道へ。北海道



Hokkaido. Expanding Horizons.

主要道道奥尻島線は、島内を一周する幹線道路で、全線が緊急輸送道路に指定されている重要な路線です。このうち、本区間は、奥尻地区と青苗地区を結ぶ重要な区間ですが、落石や越波が起因する通行止めが多く発生していること、幅員が狭く急カーブが連続しており、大型車のすれ違いが困難なことなど、交通安全上の支障となっていることから、新たな道路の整備を実施します。

《事業概要》

事業延長	: L=6.5km
事業期間	: 平成16年度～令和9年度（予定）
全体事業費	: 約110億円
事業内容	: 道路工、橋梁工、地すべり対策工

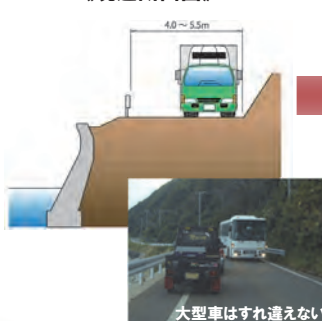
《位置図》



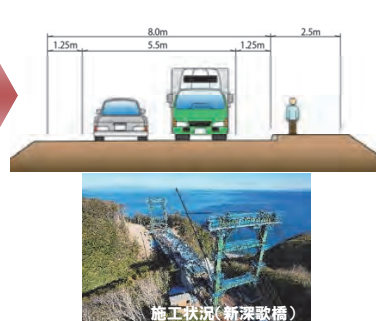
《整備効果》



《現道断面図》



《整備後ルート断面図》



函館南茅部線 道路拡幅事業<都市計画道路 文教通>

その先の、道へ。北海道



Hokkaido. Expanding Horizons.

3・4・47文教通は、市内中心部から日吉町、高丘町、戸倉町などの市街地を通り、函館空港や恵山・南茅部方面を結ぶ幹線街路です。この地区の道路は、密集市街地内の急勾配かつ狭小な道路であり、安全で安心な通行に支障を来しています。密集市街地内の未整備幹線街路の整備により、都市内交通ネットワークの構築を図り、交通渋滞の軽減や歩行者の利便性・安全性の向上を図ります。

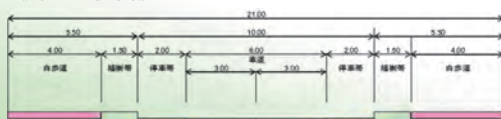
《事業概要》

事業延長	: L=2.1km
事業期間	: 平成19年度～令和10年度（予定）
全体事業費	: 約117億円
事業内容	: 道路工、橋梁工、函渠工

《位置図》



《標準断面図》



《平面図》



《現況:湯の川交差点》



《整備効果(1工区)》



花浦内浦線 電線共同溝事業<都市計画道路 本町大通>

函館建設管理部
街路事業

その先の、道へ。北海道

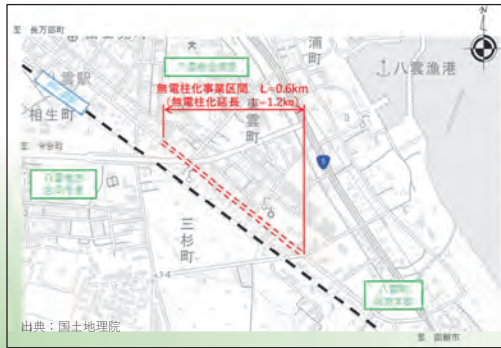
Hokkaido. Expanding Horizons.

3・4・7本町大通は、国道5号を起終点とし、町内中心部や八雲駅を結ぶ重要な幹線街路です。沿線には八雲総合病院や八雲消防本部といった防災拠点もあることから、災害時における円滑かつ確実な輸送路を確保するために、電線共同溝方式による無電柱化、ならびに通学路の交通安全対策として歩道の拡幅を実施することにより、安全で安心な道路ネットワークを形成します。

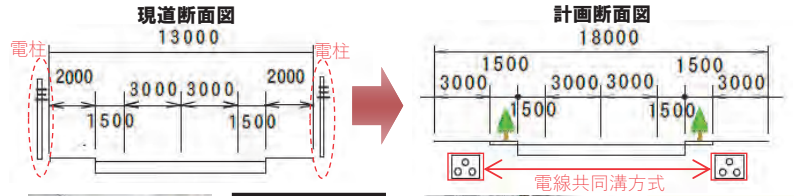
《事業概要》

事業延長 : L=0.6km
事業期間 : 令和3年度～令和8年度(予定)
全体事業費 : 約7億円
事業内容 : 電線共同溝、道路工

《位置図》



《整備効果》



《現況写真:通学の状況》



凡例 (○): 電柱

あさぶがわ 厚沢部川 大規模特定河川事業

函館建設管理部
河川事業

その先の、道へ。北海道

Hokkaido. Expanding Horizons.

厚沢部川は、その源を檜山郡厚沢部町の大千軒山地に発し、糠野川、鶏川、安野呂川等の支川を合わせ日本海に注ぐ流域面積491.7km²、幹川の流路延長43.5kmの二級河川です。平成6年9月及び平成7年8月の洪水により、家屋浸水など多大な被害が発生したため、堤防新設や河道掘削による河積の拡大を行い、厚沢部町及び江差町市街地及び農地の洪水被害軽減を図ります。

《事業概要》

事業延長 : L=56.4km(支川含む)
事業期間 : 平成9年度～令和15年度(予定)
全体事業費 : 約386億円
事業内容 : 築堤工、掘削工など

《位置図》



《全景写真》



《整備前》

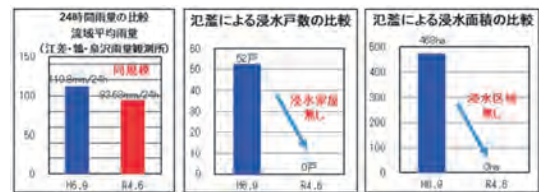


《整備後》



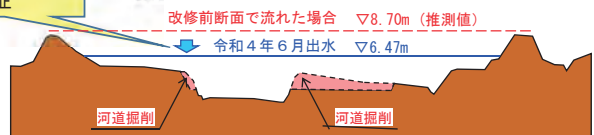
《整備効果》

令和4年6月の豪雨においては、平成6年出水時と同規模の流域平均雨量が観測されたが、河川改修事業における河道掘削により、整備前と比べて約2mの水位を下げることができ、想定被害(家屋浸水52戸等)を未然に防いだと推定。



約2mの水位低下により
浸水被害を防止

整備効果(厚沢部川 SP6700付近)



北海道駒ヶ岳(砂原町工区)大規模特定砂防事業

函館建設管理部
砂防事業

その先の、道へ。北海道

Hokkaido. Expanding Horizons.

北海道駒ヶ岳は、平成8年3月の噴火、同年7月及び8月の豪雨により、周辺溪流で土石流が発生したことを契機として、平成12年度から事業着手しています。

降雨に起因する土砂災害や噴火に起因する土砂災害から、地域住民の生命、財産、公共施設などを守るため、砂防設備の整備を推進します。

《事業概要》

事業箇所：砂防設備4基
事業期間：平成12年度～令和15年度（予定）
全体事業費：約166億円
事業内容：砂防堰堤工、導流工、導流堤

《位置図》



《整備前》

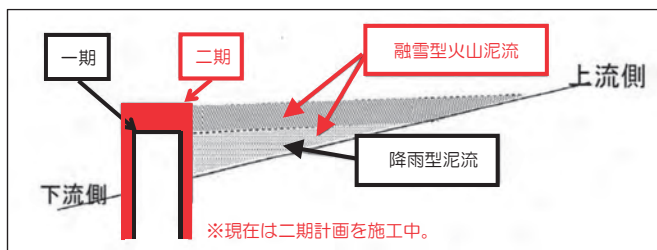


《整備後》



《整備効果》

置き二重鋼矢板堰堤を設置することにより、住民の生命・財産を土砂災害から守る。砂原町工区では降雨型泥流対応である一期施工を完了し、融雪型火山泥流対応である二期企画を施工中である。



どくいさき 度杭崎海岸 高潮対策事業

函館建設管理部
海岸事業

その先の、道へ。北海道

Hokkaido. Expanding Horizons.

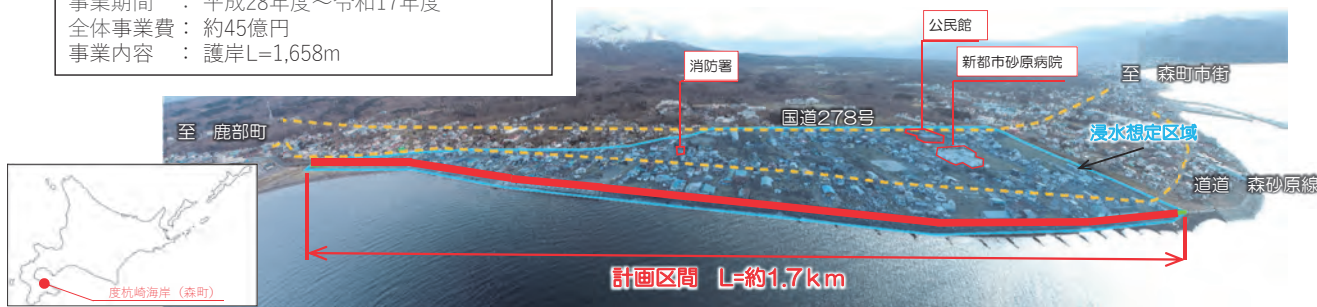
度杭崎海岸は、平成16年の低気圧や平成17年の冬季風浪により人家、水産加工場等への越波被害が発生し、その後も越波が頻発しています。また、東北地方太平洋沖地震においては森町でも津波の到達が確認されています。このため、本事業では高潮対策として護岸を整備し、背後地の浸水被害を防止又は軽減し、地域住民の安全・安心を確保するものです。

《事業概要》

事業延長：護岸L=1,658m
事業期間：平成28年度～令和17年度
全体事業費：約45億円
事業内容：護岸L=1,658m

《事業効果》

防護面積：38.7ha 家屋：163戸
防護人口：424人 事業所：41棟



《標準断面図》

《写真：護岸整備状況》

